



## 諦めず、粘り強く！



教頭

10月3日から2日間、5年生集団宿泊活動（五明レインボーハイランド）に行ってきました。入所式において、私は、5年生への願いをこめて以下のような話をしました。「今は楽しみな気持ちがいっぱいで、「困ったな、どうしよう…」という気持ちは少ないと思います。しかし、これから実際の活動が始まると、困難な場面に遭遇したり、不安や迷いなどの感情が出てきたりします。そのようなとき、どう対処すればよいのでしょうか。」

### 【私が提案した対処例】

- ① すぐに人を頼らず、まずは自分で対処法を考えること。
- ② その対処法を勇気を持って実践すること。
- ③ 一生懸命考え行動しても、成功しないこともあるということ。
- ④ 成功しなかったら諦めるのか、それでは前に進めず、自分自身の成長も望めないこと。
- ⑤ この方法が通用しないのなら「次はこれで」、それでもだめなら「次はこれで」と、二枚腰、三枚腰の構えで取り組むこと。
- ⑥ 諦めず粘り強く取り組む中で、「自分にはこんな良さがあったのか」、「こんなことが自分にはできるのか」という、新たな発見をしてほしいこと。

本校の教育目標は、「夢や目標を持ち、粘り強く努力する児童の育成」です。集団宿泊活動で私が5年生に話したことは、5年生にだけ当てはまるのではなく、栗井小学校全体に当てはまることなのです。令和5年度も後半に入りました。日々の学習活動はもとより、文化的・体育的な行事など、「諦めず、粘り強く取り組む」という場面や状況は、毎日のように訪れると思います。目の前の課題を一つずつ乗り越え、「昨日の自分よりも今日、今日の自分よりも明日」というように、自分自身の成長を感じることでできる、「自信にあふれた栗井っ子」の育成に向けて、自分の役割を果たしていきたいと思っています。



## 野外活動センター宿泊活動

10月3・4日に、5年生の集団宿泊活動がありました。友達と協力し合い、充実した2日間になりました。



レインボーハイランドでの活動は、たくさんの方が思い出になりました。カレー作りでは、ルーのふたの開け閉めやまきを入れるなど、自分の役割を頑張りました。オリエンテーリングでは、班の全員と協力できたので良かったです。また、アスレチック広場に行くとき、高所恐怖症で困っていたら友達が助けてくれたことが心に残っています。活動全体を通して、時間を守れるようになったことが良かったです。

5年

特に思い出に残ったことは、カレー作りと自由遊びです。カレー作りでは、初めて米をとぎました。途中で手伝ってもらったけどちゃんとできました。ご飯が少し焦げたけど、頑張って作ったカレーはとても美味しかったです。自由遊びは、友達と一緒にアスレチック広場で遊びました。レインボーハイランドに来るのは久しぶりだったので、楽しかったです。活動を通して、誰とでも仲良くすることや係の仕事に全力で取り組むことも心掛けました。またみんなと一緒にいきたいです。

5年



# 修学旅行

9月7・8日に、6年生が修学旅行に行ってきました。2日間友達と一緒に学び、遊んで、楽しい思い出がたくさんできたようです。



私の修学旅行の1番の思い出は、みろくの里です。理由は、遊園地などのテーマパークに行ったことがあまりなかったので、修学旅行で友達と一緒にたくさん楽しむことができうれしかったからです。空中ブランコやおばけやしき、みろくの里にしかない「いつか来た道」などを体験しました。お土産ショップでは、修学旅行の記念として、もみじのキーホルダーを友達とおそろいで買うなどして、とても楽しかったです。今回の修学旅行で学んだことは、命の大切さです。平和記念公園で、戦争で亡くなった人たちの思いを知ったり、飾られた千羽鶴を見たりして、たくさんの人たちが世界の平和を願っているのだと知ることができたからです。2日間でたくさんの思い出ができました。卒業まで、まだまだみんなで思い出を作りたいです。

6年



私は修学旅行の全部が楽しかったです。その中でも特に、宮島水族館とみろくの里が心に残っています。宮島水族館では、アシカショーを見ました。アシカには言葉が通じないはずなのに、飼育員さんは、うまくコミュニケーションを取っていてすごいなと思いました。どの技も、上手でびっくりしました。みろくの里では、友達とアトラクションを楽しみました。特にジェットコースターと空中ブランコが楽しかったです。空中ブランコは、楽しすぎて何度も乗りました。修学旅行を通して、たくさんの思い出ができました。この思い出をいつまでも大事にしていきたいです。そして、他の学年の友達や家族にもたくさん教えてあげたいです。

6年

